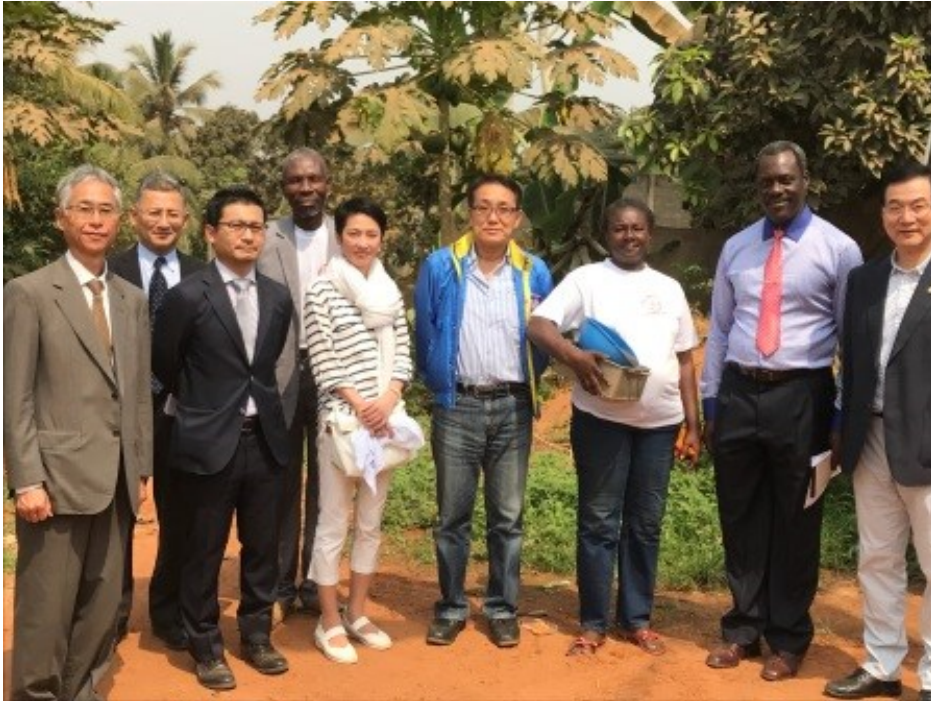


ベナン国内水面養殖普及プロジェクトフェーズ2（PROVAC-2）の中核養殖家サイトを
参議院 ODA 調査派遣団の方々が視察されました。

2018年1月14日に参議院 ODA 調査派遣団である江島潔議員（団長）、堂故茂議員、蓮舫議員が、ベナン共和国で実施中の内水面養殖普及プロジェクトフェーズ2（PROVAC-2）のポルトノボに位置する中核養殖家サイトを視察されました。

議員の方々は視察3ヶ国目（ナイジェリア連邦共和国、コートジボワール共和国、そしてベナン共和国を視察）の中、お疲れの様子もなく、日本ではあまりなじみのないティラピアやナマズの種苗生産方法や市場サイズ、自家製配合飼料の作り方、導入された日本の技術などについてご質問いただき、プロジェクトの活動にご興味を持って頂けたと思います。プロジェクトにとっては技術協力の現場での苦労話とともに養殖分野の支援の成果などを調査派遣団に説明することができ、広報と言う点からも大変良い機会となりました。

文責：大内 聖一（自然環境部）



右から堂故茂議員、プロジェクトコーディネーター、中核養殖農家、江島潔議員、蓮舫議員、養殖農家関係者、大内、笹館 JICA 支所長、小西大使



ティラピアの収穫作業を視察



自家製配合飼料をナマズに給餌する様子